

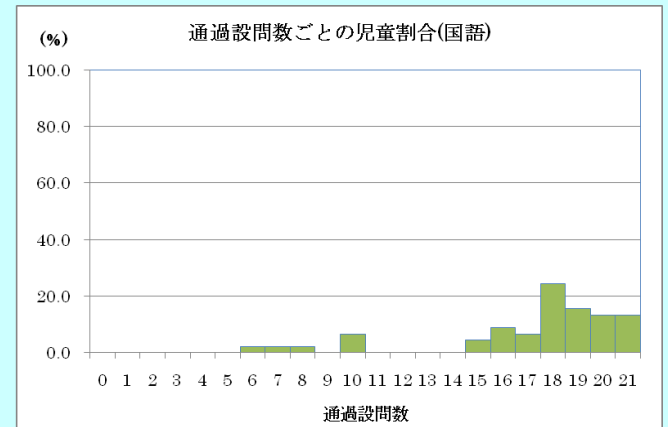
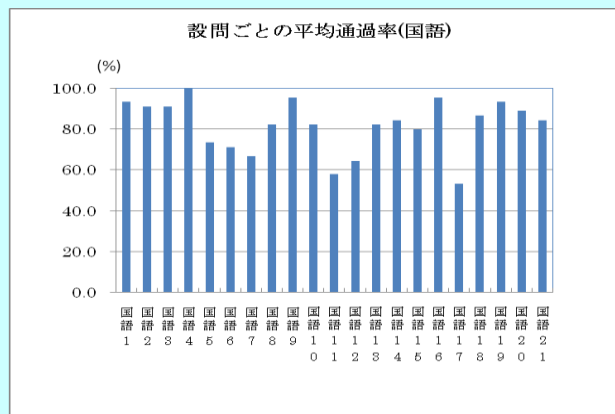
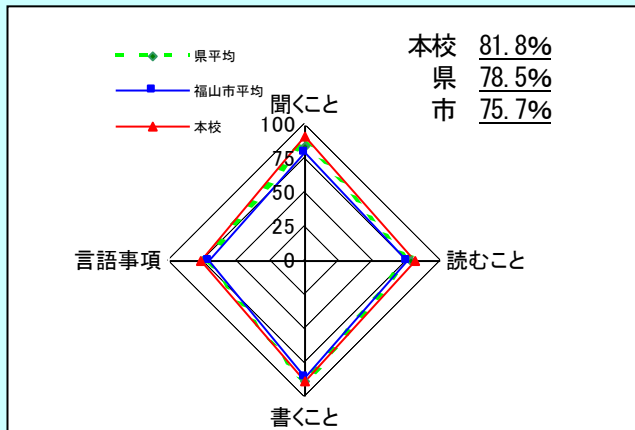
## 昨年度課題

- ①書きたい内容を収集・選択し、自分の考えを明確に書くことや、場面・場面での言葉の使い方を理解する。
- ②主語・述語・修飾語など、文や文章の構成に関する事項について理解する。

## 昨年度課題を受けて取組んだ具体的事項

- ①自分の考えの根拠となる文やグラフを明らかにしながら、文や文章の構成に注意して話したり書いたりし、いろいろな文章を読んで事実と意見を区別して書く活動を増やす。
- ②言葉や接続語など、大切なこととおさえ、内容のあらすじを書いたり、中心文を見つけたりする指導を行う。  
《本年度の目標値 登場人物の行動やあらすじに関連する設問の通過率を70%以上にする。》

## 「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



## 重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

- ◎ローマ字の書き(通過率 57.8%)：簡単な単語についてローマ字で書くことができていない。
- ◎国語辞典の引き方(通過率 64.4%)：国語辞典の引き方の順序を理解していない。
- ◎段落相互の関係段(通過率 53.3%)：段落相互の関係を考え、文章を正しく読むことができていない。

## 取組みの検証

- 時期：1月中旬
- 目標値：全国平均値以上の通過率
- 方法：CRT学力テスト

## 重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業・家庭学習)

### 【国語科】

- ①ローマ字のノートを活用し、毎日1、2問ローマ字の書きとりをするなどの活動を継続し、定着を図っていく。1週間に1回はプリントで学習をする。
- ②日頃から国語辞典を常備させ、継続的に活用させる。また、家庭学習などでも意味調べをさせ、習慣化させる。
- ③段落のキーワードをとらえて小見出しをつけさせたり、段落相互の関係を文章構成図に表したり、接続詞に着目させたりすることで、段落相互の関係についてとらえさせる指導を継続的に行っていく。

### 【全校・他教科等】

- ・日頃から国語辞典を常備させ、全ての教科で、継続的に活用させる。

## 来年度の目標値

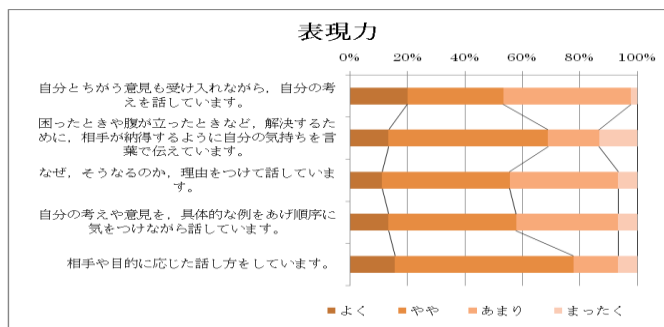
- ローマ字に関連する設問の通過率を70%以上にする。



# 授業改善シート〔質問紙調査〕

校番(68)番 福山市立 新市 小学校

## 1 生活・学習

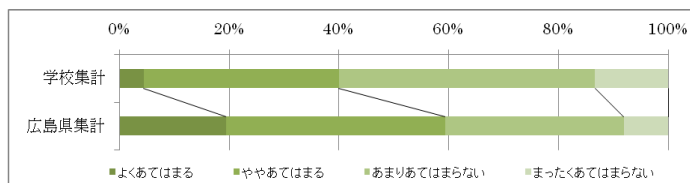


改善したい点(◎「基礎・基本」)	今後の具体的な取組みの内容
◎自分とちがう意見も受け入れながら、自分の考えを話しています。 (53.3%)	・課題に向けて、話し合ったり討論したりする場を多く設定する。その際、考えを深めあうための言語技術を提示し、活用させる。
◎自分には良いところがあります。 (64.4%)	・学習や体験活動を充実させ、やりきった、できたという達成感や成就感を味わわせる。

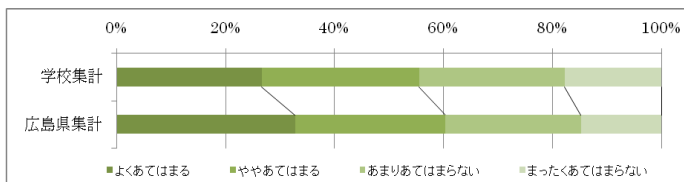
来年度の目標値	目標値
・自分とちがう意見も受け入れながら、自分の考えを話しています。	60%
・自分には良いところがあります。	70%

## 2 教科学習への意識

国語の授業では、話をするとき、最も伝えたい中心をどこで言うと分かりやすいか考えながら話しています。



算数の授業を楽しみにしています。



	児童の回答と学校の指導についての課題 (◎「基礎・基本」)	授業改善の方向性や具体的な取組み
国語	◎話をする時、最も伝えたい中心をどこで言うと分かりやすいか考えながら話しています。 (40.0%) ◎時と場合や相手によって、ていねいな言葉を使うなど、言葉の使い方を考えながら話しています。 (66.7%)	・主語をきちんといれ、相手や目的に応じて話を構成させ、伝えたいことを明確にした話し方を指導する。 ・敬語の正しい使い方を指導し、日常会話や作文などで活用させる。
算数	◎算数の授業を楽しみにしています。 (55.6%) ◎算数の授業で学んだことが、他の教科や生活の中で、計算したり、表やグラフにしたりすることの役に立ちます。 (73.3%)	・単元の指導内容の体系やつける力を明確にし、算数を学ぶことの楽しさや意義を実感させるような授業づくりをして、分かる喜びを味わわせる。 ・具体的な生活場面を取り上げた算数的活動を仕組む。また、生活科・総合的な学習の時間で、算数科で学んだことを使って、整理・分析、まとめをさせる。
来年度の目標値	・国語の授業では、話をする時、最も伝えたい中心をどこで言うと分かりやすいか考えながら話しています。 ・算数の授業を楽しみにしています。	60% 70%

